

平成 27 年度 第 3 回 日進市立図書館協議会議事録

日 時	平成 28 年 3 月 16 日(水) 会議：午後 2 時 00 分から午後 4 時 00 分まで
場 所	図書館 2 階 会議室
委員出席者 (順不同)	宮道弘巳委員 (委員長)、浜田明菜委員、宮澤明倫委員、鬼頭さゆ子委員、 福永智子委員、大久保恵理子委員、服部武委員、水藤芳枝委員、 近藤洋子委員
委員欠席者	市川速瀬委員 (副委員長)
事 務 局	西村幸三 (教育部担当部長)、市川学 (館長)、丹羽陽一 (主幹) 梅村英子 (館長補佐)
傍聴の可否	可
傍聴の有無	無
次 第	1 あいさつ 2 議題 (1) 平成 27 年度事業進捗状況について (2) 平成 28 年度事業計画 (案) について (3) 子ども読書活動推進計画について 3 その他
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度図書館事業進捗状況報告 (資料 1) ・平成 28 年度図書館事業計画 (案) (資料 2) ・日進市子ども読書活動に関するアンケート調査結果 (資料 3) ・各施設における読書活動調査報告 (資料 4) ・日進市子ども読書活動推進計画 目次 (案) (資料 5)
発 言 者	内 容
事務局	開 会 (午後 2 時 00 分) ただ今より平成 27 年度第 3 回図書館協議会を開催します。 お手元の次第に沿って進めさせていただきますので、よろしくお願ひし ます。委員長よりごあいさつをお願いします。
委員長	(あいさつ) 議題 (1) 平成 27 年度事業進捗状況について、事務局からご説明をお願ひ いたします。
事務局	図書館事業進捗状況報告 (資料 1) をご覧ください。この実績については、 平成 28 年 2 月 28 日末現在の数値になります。 まず、延べ貸出利用者件数は 235,772 件で、平成 26 年度の同時期と比較 すると 15,875 件増えております。貸出点数は全体で 1,043,588 点となり、 3,225 点減っております。この内訳として市内が 17,907 点減少し、市外が 21,132 点増加しています。

団体利用者貸出冊数は4,967点で361点減少しています。また相互貸借は、貸出が174件で406件減少し、減少した原因は県の図書館システムの不具合で本市の検索が出来ない状態だったことによるものです。

図書館の開館日数は292日で入館者数は527,311人で、1,749人増えています。夜間の来館者は50,681人で7,943人減っています。貸出件数や入館者数はここ数年減少傾向でしたが、どちらも昨年度より増加しております。

会議室等の施設利用件数は1,602件で626件増加しており、原因としては市の公用や臨時学習室で利用した件数が増えたことではないかと考えています。

設備備品の利用状況につきましては、IT講習室の利用が690件で202件、また無線LANの利用件数が1,250件で758件増えています。これは平成26年度の途中で新たに無線LANシートが利用できるようになったことにより件数が増加したものです。

配本件数は3,866件で259件、回収件数は37,553件で2,529件増加しています。予約処理件数は35,067件で2,951件減少し、レファレンス件数は3,672件で2,070件増加しています。大幅に増えているのは、昨年度はカウントがされていない件数があり、丁寧にカウントしていることが原因となります。

地域連携事業については、愛知医科大学と4市との連携事業「めりーらいん」として、連絡会議を3回開催し、医療情報パスファインダー（メディカルパス）の新規作成等を行いました。

司書研修については4名の職員が様々な研修に計6回参加しました。また特別図書整理期間を5月19日から29日までの11日間で実施しました。

雑誌・新聞等は、168タイトルとなり昨年度より4誌が休刊等の理由で減っており、その分は別の雑誌等を購入することを考えています。

図書資料の状況は、図書資料の合計が350,989冊で9,675冊の増加、図書以外については、20,937点で180点増加しています。啓発事業は、図書館主催事業として、人形劇、映画会、パソコン相談会等実施しています。

また図書館まつりは、10月31日から9日の期間で市やボランティア団体の主催行事を行っています。

読み聞かせやおはなし会は、毎週水曜日と土曜日に定例で開催し、にしん図書館サポーターズによるお話の夕べは、夏休み2回、冬休み、春休みに各1回ずつ行い、読書交流会は2回開催しています。

その他の事業として、名古屋学芸大学短期大学部との共催によるワークショップや夏休み期間に小学生以上を対象にした「調べ学習おたすけ隊」を開催しました。

またボランティア活動支援で、読み聞かせ講習会、ストーリーテリング入門講座や修理講習会を行っています。

ボランティアの登録状況は、昨年度と同様12団体で、個人は75名で2名増加しています。

図書館の見学は、市内小学校4校225名と特別支援学級所属の児童・生徒20名、また職場体験学習は、市内中学校5校の2年生8名、小中学校教諭社会体験研修は2校3名を受け入れました。

雑誌スポンサー制度については、100誌中53誌スポンサーがつけました。

	また視察見学の受け入れは、3 団体ございました。
委員長	ありがとうございました。ただいまの報告について、ご質問あるいはご意見等ございましたらお願いします。
委員	施設利用状況で、17 時以降の入館者数が減少している原因はなぜですか。
事務局	理由ははっきりしておりませんが、遅番で館内にいると多少減少してきていると感じていました。
委員	開館時間を夜間等延長しても利用者の人数は変わらないというデータを見たことがあります。
委員	夜間に来館する利用者の層を教えてください。
事務局	特にお勤め帰りの方が多く、子ども連れの方は少ないと思います。またテスト期間中は学校帰りの中高生がたくさん来ます。
委員	レファレンス件数が増加したことについて、カウント方法を正しくしたとのことですが、今後も今のやり方を続けていくことは可能でしょうか。
事務局	レファレンスの相談を受けてもカウントしていないことがあったので、今後は確実に件数を記録していくよう職員間で確認しています。
委員	施設の利用件数について、無料で使用できる団体が増えたのでしょうか。
事務局	登録団体や一般の方の利用が増えたのではなく、国勢調査の関係で市役所の会議室が利用できないことが例年より多くあり、その分図書館会議室の公用利用が増えたことや会議室を臨時学習室に利用する頻度を増やしたことなどが原因になります。 また、登録団体の利用が少ないため、今後は利用方法の見直しをしていく予定です。
委員	要望ですが、司書研修について児童サービス研修に職員を参加させていただきたい。
事務局	出来るだけ参加するよう調整します。
委員長	続きまして、議題（2）平成 28 年度事業計画（案）について、事務局からご説明をお願いいたします。
事務局	平成 28 年度図書館事業計画（案）（資料 2）についてご説明します。 図書館基本方針と目標については、昨年度と同様、すべての市民が本を読んで楽しみ、誰もが親しみやすい「生活の中に開かれた図書館」を目指しま

	<p>す。重点事項で大きく変更した点は、多様な図書館サービスの充実として、</p> <p>(6) 市民ニーズに沿った施設運営として、滞在型図書館として快適な館内環境を維持するとともに、気候変動に対応した空調機器等の管理を行うことより施設の維持管理費用の削減に努めます。また、施設利用の件数が伸びないため、会議室の付帯施設の利用促進のための利用条件等の見直しについて検討します。</p> <p>(7) 子ども読書活動推進計画の策定については、平成 28 年度の策定を目指して進めていきます。</p> <p>(8) 障害者サービスの充実として、視覚障害者や目で本を読むことが困難な方を対象に「サピエ」という情報サービスの導入を考えています。</p> <p>図書館協議会については、委員の任期を平成 29 年 3 月までとし、全 5 回程度で開催する予定です。また例年行っていた視察については、子ども読書活動推進計画策定の検討にお時間を頂きたいため、視察を会議に替えることをご承知おきください。</p> <p>資料の購入計画については、図書資料装備納入等委託料は、25,422 千円を予定しております。詳細な金額は入札後に決定します。</p> <p>計画点数については、図書費が 9,550 点程度、雑誌費が 1,900 点程度、視聴覚資料費が 280 点程度で、合計 11,730 点程度予定しております。</p> <p>事業については、読み聞かせおはなし会、人形劇、映画会、パソコン相談会、図書館まつり、夜間読み聞かせ会、ボランティア講座、配本事業を実施します。</p> <p>図書館運営のための業務として、窓口業務を委託し、図書館システムの保守及びリースについて引き続き契約をします。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。今のご説明について、何かご質問等ある方はございますか。</p>
委員	<p>サピエ図書館について詳しい説明をお願いします。</p>
事務局	<p>サピエ図書館は、図書館で団体会員登録し、利用者から要望のあった点字や音声デージー等のデータをダウンロードし、希望するメディアで貸し出すものです。</p>
委員	<p>図書を利用した後の返却方法は考えていますか。</p>
事務局	<p>運用については詳細を検討し、事前に周知に努めます。</p>
委員	<p>施設利用について、図書館関係ボランティアが図書館での事業などの練習等で利用する場合は、無料で会議室を利用させてほしい。</p>
事務局	<p>施設利用の見直しをするなかで、検討していきます。</p>
委員	<p>図書館の運營業務委託は、指定管理者制度を導入しているのでしょうか。</p>

事務局	指定管理ではなく3年間の業務委託で、プロポーザル方式により業者を選定しています。
委員	図書館のホームページのお知らせコーナーは、子ども向けの情報が多く、大人向けがほとんどない。レファレンスで何をやっているのか知りたいがそんな情報が掲載されていない。
事務局	図書館のホームページは、主なイベント、今月の特集展示、雑誌スポンサー制度の募集、事業の参加募集などの情報を載せています。大人向けの情報の充実については、今後検討します。
委員長	他のご意見はよろしいですか。それでは次に、議題(3)子ども読書活動推進計画について事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>日進市子ども読書活動に関するアンケート調査結果(資料3)についてご報告します。</p> <p>アンケートは、日進市の子ども読書活動の現況を把握するとともに、子どもの読書活動に影響する要因との関連を明らかにするため、計画策定の基本データを得ることを目的として実施しました。</p> <p>調査対象は、3歳児健診参加者の保護者、保育園・幼稚園の保護者、小学校1・3・6年生、中学校及び高等学校1・2・3年生で、合計2,998人に配布し2,509人から回答をいただき、回収率は83.7%となりました。</p> <p>(アンケート結果の詳細を説明)</p> <p>続いて、各施設における読書活動調査報告(資料4)についてご説明します。市内の子どもの読書活動に関わる施設を対象に郵送で調査票をお送りし、ご回答頂いたものをまとめたものになります。</p> <p>(福祉会館、子育て支援センター、幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校について、蔵書冊数、年間購入冊数、貸出の有無、読み聞かせやおはなし会の開催、朝の読書活動の実施、読書感想文募集の実施、図書館だより等の発行、子ども読書の日や読書週間での行事の開催、独自に取り組んでいる読書活動について説明する。)</p> <p>続いて、日進市子ども読書活動推進計画目次(案)についてご説明します。計画の章立ては、国と県の第三次計画と近隣や先進市町の計画を参考にして作成しました。</p> <p>(第1章 計画の基本的な考え方、第2章 現状と課題、第3章 計画の基本的方針、第4章 子どもの読書活動推進のための方策について説明する。)</p>
委員長	ありがとうございました。今のご説明について、何かご質問等ある方はございますか。
委員	小学校、中学校、高等学校のグラフですが、合計が回答人数から見ると数値が大きいのではないかと感じています。集計方法を教えてほしい。
事務局	回答として有効とみなしたものを集計し合計しています。

委員	例えば質問 3 のグラフを見ると、小学生が 40～50%台ではありますが、中学生や高校生が 20%台以下であるにも関わらず、合計が 48%になっているのは数字に違和感があるような気がします。
事務局	確かに違和感がありますが、合計以外の個別のグラフで傾向を読み取れるので、説明に合計の部分が必要なのかどうか再度内容を検討します。
委員	今のアンケートの説明は、個々の質問を分析しまとめたものであり、全体の結果から見えた傾向等の説明がなかったようなので、この結果からこうしたいとかこの部分に力を入れてきたいというのがあれば、今後策定する計画に生かせると思うのでよろしくお願いします。
委員	アンケートの質問で、どこの本をよく読むかについては、自分の家の本と回答した人が多かった。私も家族が本に興味を持てるよう、色々な場所に本を置くようにしている。 委員会での意見を付けてこのアンケート結果を小中学校等に配布することは考えていないのでしょうか。
事務局	このアンケートの結果や分析については、計画書のなかに盛り込んでいきます。またこの計画を策定した後、小中学校等への配布や市のホームページ等に掲載していくなど、広く公表していく予定であります。
委員	高校生になると自分で本屋に行って本を買ってくる人が多いと思うが、そのデータはどこに反映されているのでしょうか。 質問 6 の「何をきっかけで本を読むことが多いですか。」という質問の選択肢で「本屋で見たから」なのか、あるいは「その他」になるのでしょうか。
事務局	細かい注釈を付けていないので解釈が難しいですが、作成した側としては、自分で本屋に行って買う方は「本屋で見たから」に回答を頂いていると考えています。
委員長	学校で児童や生徒にこのアンケートを回答させた時に、解釈の質問があったが、判断に困るものは先生が自分なりの解釈をして回答させたものもあります。
委員	高等学校は学校司書の配置がないことになっているが、小中学校は配置されているのでしょうか。
委員	学校司書ではなく、図書館運営補助員が全学校配置されています。
委員	これは他の自治体ではないことだと思うので、計画の中に盛り込めるといいと思います。
委員	先日、司書教諭や運営補助員対象の研修会で、市の図書館の方からお話を

	お聞ききした。その後、グループで話し合いをした際に朝の読書活動のことが話題に上がり、ある中学校では、朝の読書活動をやらない時があるとのことで、この事業は市としてやっているのか学校に任せているのか。ある司書教諭は、やりたいのにやらせてもらえないと言っている方もみえた。
事務局	学校教育課が担当する部分になると思いますので、朝の読書活動を全校で実施して欲しいとのご意見があったことは伝えます。
委員	他の計画をみると数値目標が設定されているものとなないものがあるが、日進市の方針はどのようなになっているのか。
事務局	計画策定部会で目次を作成しましたが、数値目標を入れるかどうかは今後検討していく中で考えていきます。
委員	5ヶ年計画で数値目標を入れた場合に、事業が進んでいる部分は数値の設定が難しいと思うので、数値目標が必ず必要と考えているわけではありません。
委員	マイナス要素や問題点があるから読書活動の推進が必要と考えているのか。問題点がないなら数値目標は必要ないと思う。本市の児童図書館の貸出冊数を見ると読書活動の推進自体が必要なのかどうか。
事務局	市の図書館の貸出冊数は比較的多いとは思いますが、アンケート結果も踏まえて他の図書館と比べて足りない部分を補えるよう計画の内容を考えていきたいと思います。
委員	ある新聞記事で見たが、読書通帳を配布している図書館があるとのことで、本市でも取り入れてはどうか。
委員	景品と交換してもらいために読書通帳に記録する子もいるらしいので、私はあまりお勧めしない。
事務局	読書通帳については費用がかかるので、今のところ導入は考えておりません。
委員	近所のスーパーでは、イベントのチラシの掲示が可能なので、ぜひ図書館も利用して欲しい。
事務局	<p>それでは、本日の議題はこれで終了となります。事務局から連絡事項ですが、委員の任期が2ヶ年になりますので引き続きよろしく願います。</p> <p>また来年度の会議の日程については、4月以降に調整させていただきます。これをもちまして、第3回図書館協議会を終了します。ありがとうございました。</p>
	午後4時00分終了

